

中学校での取り組み

「ミッション」の名で親しまれている北陸学院は、1885(明治18)年に創立しました。幼稚園から大学に継続する総合学園として、時代の変化に柔軟に対応する一方、キリスト教という普遍的な真理を掲げどこに、一人ひとりが自らの個性に気づき、自身の使命を実現できる進路へと導く教育を追求しています。

本号では、中高で数学を教える小野雅史教諭に、ミッションの中等教育について伺います。



北陸学院中学・高等学校 数学科教諭

おの まさし
小野 雅史

Masashi Ono

1989年生まれ、石川県白山市出身。東京理科大学理学部数学科卒業、同大理学部専攻科修了。2014年から講師として石川県内の公立中学校で教壇に立ち、2016年に北陸学院中学校に着任。中高両校で数学を教える。現在は中学校2年生副担任、中学軟式野球部顧問。

一人ひとりに寄り添って、
自主性・創造性を育む教育。

体験入学参加者が年々増加

石川県では私立中学校の数が少なく、都会と比べると私立中学生は少数派ですが、近年、私立への関心がかなり高まっているように感じています。実際に、北陸学院中学校では例年小学校5・6年生とその保護者を対象に体験入学や学校説明会を開催しているのですが、これらに参加されるご家族が年々増えています。

体験入学は、ミッションの普段の学校生活をご自身の目で確かめていただくもので、朝の礼拝体験から始まり、授業やクラブ活動を実体験できるプログラムを用意しています。本校の生徒が主体となつて準備や当日の運営、学校紹介などを担当しますので、生徒たちの日頃の様子も実感していただけたと思います。

また、学校説明会では本校の教育を詳細にご説明し、質問などにお答えしています。公立校にはない取り組みに関心を寄せられる方が多く、海外への修学旅行や短期海外研修制度などに代表される国際理解教育に関してや、本校の教育方針「勉強プラスもうひとつ」、高校での大学の指定校推薦枠などについてよくご質問をいただいています。

礼拝で始まるミッションの一日

生徒たちに本校を選んだ理由を尋ねると、毎年多くの生徒から、「チャペルでの礼拝に心を動かされた」という返答があります。厳か

活は、私たち教員にとっても大変楽しく、やりがいのあるものです。のびのび安心して学べるミッションで、思い切りチャレンジしませんか。一人ひとりの力を引き出し、将来につながる道が開かれるように一生懸命応援いたします。

なパイプオルガンの演奏の中で聖書の言葉に触れる体験は、感受性豊かな子どもたちにはとても忘れ難いものようです。

実際に毎日の学校生活も、この礼拝から始まります。聖書の言葉に耳を傾けるひとときを持つことで、生徒たちは心を落ち着かせ、今日一日について思いを巡らせます。何か悩みや心配事のある生徒には特にメッセージが響くようで、「今の私にぴったりの話だった」と語る生徒がよくいます。この礼拝の時間を通じて、人の話を聞く姿勢が身につくとともに、1限目からしっかり授業に集中できるようにもなるのです。

また、勉強以外の経験にも力を入れることを推奨する「勉強プラスもうひとつ」に共感して入学する生徒も大勢います。部活動はもとより、習い事、ボランティア、生徒会活動など、打ち込めるものがある生徒には、それを見守り、応援してくれる環境がとても喜ばれています。

この「勉強プラスもうひとつ」は、社会で役立つマネジメント能力の育成にも効果的です。2つのことを同時進行するには、時間配分や状況判断など、多様な気配りが欠かせないからです。私が顧問を務めている軟式野球



勉強と「もうひとつ」の配分は自分で管理します。

部(2020年度に創部)でも、あらかじめ1カ月分の予定表を生徒に渡し、計画的に行動できるように指導しています。

自主性や創造性を大きく育む

年間を通じて学校行事が多く、それらを通して自主性や創造性の育成に取り組んでいる点も、本校らしい特長だと思います。ミッション祭、花の日礼拝、クリスマスなどの特色ある行事の中で、中学校の生徒たちがとりわけ盛り上がるのが、学年対抗の演劇コンクールです。

配役、衣装、舞台装置の準備から、ときには脚本作りまで、すべてを生徒が行い、本番2週間前から始まる練習期間でクラスの団結力が一段と高まります。昨年度の優勝は、3年生の「ゆつかぬひい」。沖縄戦を題材にした物語で自分たちの思いを表したいとの熱い気持ちが演技から伝わり、大変感動しました。

このように何事にも意欲的な生徒に向けて、私の数学の授業では「生徒が主役、教員は脇役」という学習を実践しています。私は問題だけを提示し、解答や解説は生徒が行うという授業です。

私が先に答えを与えると、生徒は正しいものだと言ひ受けて取りがちですが、同級生が解答するときは、疑問をぶつけたり、足りない部分を補い合ったりするので理解がさらに深まります。それに、大人にはない豊かな発想に驚かされることも多いですね。多少時間を要する学習ですが、本校は文部科学省の標準より数学の時間を多く設けており、しっかり学べる環境が整っています。



生徒同士で解説することで、より理解が深まります。

小規模校ゆえの頼れる環境

「学校の雰囲気は温かく、生徒と先生の仲が良さそうだから」。「北陸学院に通っている兄姉から「楽しい学校だ」と勧められたから」。このような声も、本校を選んだ理由としてよく聞かれます。

本校は1学年1学級の小さな中学校です。教職員は生徒全員の顔と名前を覚えており、生徒と教員の距離が非常に近く、「今日は元気がないな」などと細かなことに気づけるのも本校ならではの良さです。生徒たちも何かと教員を頼ってくれることが多く、アットホームな空気が校内に流れています。

その上、中学校と高校が同じ校舎で、6年間の継続教育を受ける生徒が多いため、私たち教員は生徒の成長を長期に渡って支えることができます。一人ひとりの情報を中高で共有し、生活や進路の指導に役立てるのはもちろんのこと、高校での学習の様子を見定めながら、より効果的な指導を中学校の段階から取り入れることも可能で、継続教育のメリットをさまざまな場で生かしています。

礼拝でのすべての演奏を担当。重要な役割です。

レッスンの様子

More Mission

モア ミッション!

パイプオルガンレッスン

希望者は、プロのオルガニストによりレッスンを受けられます。月に1回放課後にレッスンが行われ、実際の礼拝で讃美歌の演奏を担当します。年度終わりには、練習の成果を発揮する発表会も行われます。本物のパイプオルガンに触れられるのは、ミッションならではの経験です。

OPEN SCHOOL 学校・入試説明会

本校の教育の特色や学校生活、
入試等についてお話しする説明会を
開催しますので、ぜひご参加ください

北陸学院中学校

- ▶学校説明会 8月28日(土) 申込締切 8月20日(金) ▶入試問題解説会 10月2日(土) 申込締切 9月24日(金)
- 時間
9:00~11:30 (8:30受付開始)
- 対象
小学5・6年生とその保護者 ●申し込み方法
本校ホームページからお申し込みください。

北陸学院高等学校

- ▶学校・入試説明会
| 第1回 | 11月13日(土) 申込締切 11月 5日(金)
| 第2回 | 11月20日(土) 申込締切 11月12日(金)
| 第3回 | 12月 4日(土) 申込締切 11月26日(金)
- 時間
9:30~11:30 (9:00受付開始)
- 対象
中学3年生とその保護者 ●申し込み方法
本校ホームページからお申し込みください。



国際理解教育が さらにパワーアップ!

1885年に宣教師メリー・K・ヘッセルが北陸学院を創立して以来、本校は国際理解教育に力を入れてきました。

2021年度からは、希望者向けの研修・留学制度をさらに充実させます。

柔らかい感性を持つ10代に多文化に触れることは、自由に使える語学力とともに、世界に対する「開かれた心」を育みます。

新型コロナウイルスの影響により、2021年度の研修(短期)・留学(長期)は中止とします。ターム留学(3か月)は今後の状況により中止になる場合があります。

- POINT① ホームステイで実際の暮らしに触れる
POINT② アメリカやカナダの歴史を直に体感
POINT③ 現地校生徒との交流を通して、英語力を磨く
POINT④ 現地コーディネーターとの連携で安心



《 Pick up 》 中学校修学旅行が シンガポール・ マレーシアに!



感性が鋭い中学生のうちに、生徒全員が異文化を体験できるプログラムを設けました。生徒全員が「世界の中にいる自分」を実体験できます。(2020年度入学生から実施)

	短期海外研修制度	ターム留学制度	長期留学制度
中学校	NEW アメリカ (ペンシルバニア) ●対象 1~3年生 ●期間 夏休み中の約2週間	NEW アメリカ (ペンシルバニア) ●対象 1~2年生 ●期間 12月下旬~3月(約3か月)	
高等学校	カナダ (ブリティッシュコロンビア) ●対象 1~2年生 ●期間 夏休み中の約2週間	NEW アメリカ (オレゴン) ●対象 1~2年生 ●期間 1月~3月(約3か月)	カナダ (ブリティッシュコロンビア) ●対象 2年生のみ ●期間 約1年間

北陸学院中学校
北陸学院高等学校

〒920-8563 金沢市飛梅町 1-10
中学/TEL.076-262-3012 FAX.076-262-3096
高校/TEL.076-221-1944 FAX.076-224-4398



確かな結果へとつなげる

大学への「進学力」

本校の進路指導は、生徒の志望や個性を尊重しながら実現へと導くことが特長です。
入学時より実践的な講習会を開催するなど、早い段階から卒業後の姿を意識させ、進路に向かってどんな学習が必要なのかを具体的にしていきます。きめ細やかな指導により、現役の4年制大学進学率が例年約70%と、一人ひとりが志望する進路へ歩みを進めています。

北陸学院高等学校卒業生の主な合格実績 (2017年度~2020年度卒業生)

関西地区 奈良女子大学 同志社大学 関西学院大学 京都ノートルダム女子大学 神戸学院大学 桃山学院大学 大阪青山大学 立命館大学 近畿大学	北陸地区 北陸学院大学 金沢大学 金沢美術工芸大学 富山大学 石川県立大学 石川県立看護大学 公立小松大学 金沢医科大学 金沢工業大学 金沢医療センター附属金沢看護学校	北海道地区 北海道大学
留学 Sprott Shaw Language College(カナダ) 延世大学校(韓国)	東北地区 奥羽大学 東北学院大学	関東地区 筑波大学 明治学院大学 青山学院大学 関東学院大学 国際基督教大学 聖心女子大学 東京女子大学 東洋英和女学院大学 フェリス学院大学 立教大学 大妻女子大学 昭和音楽大学 國學院大学 白百合女子大学
	東海地区 愛知東邦大学 金城学院大学 中京大学 中部大学 東海大学	

同志社大学 関西学院大学 明治学院大学

特別推薦枠で 憧れの難関私立大学へ!



本校は同志社大学に16名、関西学院大学に23名、明治学院大学に6名の特別推薦枠を有しています。実際、2021年度入試結果においても、同志社大学に11名、関西学院大学に12名、明治学院大学に5名の合格者を輩出。県内でこれらの大学に最も近い学校といえます。他にも全国におよそ140大学・約700名の指定校推薦枠を有しています。

※募集枠は毎年変更があります。詳しい指定校一覧はHPよりご確認ください。

中学校

演劇コンクールの様子をご紹介します!

作品紹介



1年
「アリス もし世界がアリスの夢だったなら…」



2年
「STAND BY ME」



3年
「Sound of Music」

行事の中で特に大きな盛り上がりを見せる演劇コンクールでは、クラス一丸となって最優秀賞を目指します。今年の最優秀賞は、3年生の「Sound of Music」。劇中に歌を交えながら、修道女マリアとトラップ一家の絆を演じりました。最上級生の姿を見て、下級生は来年へのモチベーションを高めます。

月刊北國アクトス2021年9月号掲載記事

<https://www.hokurikugakuin.ac.jp/sj/>

Realize Your Mission
あなたの使命を実現しよう